

報道関係者各位

さいたまiDC

「AGS」クラウドα

西日本DRサイト開設のお知らせ

AGS株式会社（本社：さいたま市浦和区、代表取締役社長 小川修一 東証一部上場 証券コード：3648、以下AGS）は、当社データセンター「さいたまiDC」^{※1}のバックアップサイトとなる「西日本DRサイト」を平成26年3月岡山県に開設します。

※1 さいたまiDC：当社データセンターサービスの総称

1. 背景

東日本大震災以降、BCP（事業継続計画）対策として、システムやデータの冗長・分散化を目的としたDR^{※2}サービスへのニーズが高まっております。

AGSは堅牢かつ安全な都市型データセンター「さいたまiDC」を埼玉県に開設（2棟）し、サービスを提供してまいりましたが、お客様の様々なBCPニーズに応えるため、電力供給会社が異なり災害リスクの低い岡山県に西日本DRサイトを開設し、各種DR関連サービスを提供いたします。これによりお客様にはさらなる安全・安心なシステム環境がご利用いただけます。

AGSは、今後もお客様のニーズに応えるべくサービスの強化を進め、ご満足いただけるデータセンター及びクラウドサービスを提供してまいります。

※2 DR：ディザスタリカバリの略語 自然災害などで被害を受けたシステムを復旧・修復すること。また、そのための備えとなる機器やシステム、体制のこと。

2. 西日本DRサイトの概要

西日本DRサイトの概要は以下の通りになります。

【さいたまiDCマップ】



【西日本DRサイト施設概要】

立地	岡山県岡山市
構造	建物免震、RC構造
床荷重	スラブ面1,300kg/m ²
電気設備	N+1構成（UPS）、N構成（発電機）
空調設備	空冷パッケージ+外気冷房
セキュリティ	生体認証、共連れ防止、監視カメラ
付帯設備	レンタルルーム、リフレッシュコーナー、シャワー室

3. DR関連サービスラインアップ

西日本DRサイトでは、以下のDR関連サービスを提供いたします。なお、各サービスの詳細内容については、サービス提供に合わせ順次発表いたします。

提供時期	サービスカテゴリ	サービス概要
平成26年3月より	DRハウジングサービス	西日本DRサイト内のハウジングラック及び電源を提供します あわせて、監視などの運用サービスも提供します
平成26年6月より	DRバックアップサービス	オンプレミス及びさいたま/浦和センターのハウジングやクラウド利用システム向けにバックアップ用ストレージを提供することで、安全なバックアップが実現可能になります 保管されたデータは、さいたまセンター（埼玉県）と西日本DRサイト（岡山県）双方に保管されます
平成26年7月以降	プライベートクラウドサービス DRオプション	マルチセンター対応型プライベートクラウドサービスを提供します さいたまセンター被災時に西日本DRサイトからシステムを再起動することが可能になります

当社SaaS^{※3}サービスのミラーサイトも公開予定

※3 SaaS: Software as a Service の略 アプリケーション・ソフトウェアをサービスとして提供すること

4. 西日本DRサイト紹介

<http://www.saitama-idc.jp/>

【当社の概要】

名称：AGS株式会社

代表者：代表取締役社長 小川 修一

所在地：埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-3-25

設立：1971年7月

資本金：1,398百万円

主な事業：情報処理サービス、ソフトウェア開発、その他情報サービス、システム機器販売

URL：http://www.ags.co.jp/

【サービス内容に関するお問い合わせ先】

AGS株式会社 事業推進本部 クラウドビジネス推進室

TEL. 048-677-6637 e-mail ags.ml@ags.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

AGS株式会社 企画部 経営管理グループ

TEL. 048-825-6079 FAX. 048-825-6959

※ ニュースリリースに掲載されている商品・サービスの価格、仕様、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

以上